



Learning BAR

Learning Class

ラーニング・ディレクター候補の方へのお願い

2019年2月 VER2.0



Learning BAR

ラーニング・ディレクターとは

ラーニング・ディレクターとは、予め決めたテーマをリードし参加メンバーを参画させ、学びの場を作る人です。

参加者の学びを促進する最適の場となるよう包括的に場づくりをする役割です。ご自身は、学びを促進させる演習やコミュニケーションを通じて、小集団での学びの場を作る体験ができます。自分自身も学び、参加者に自分の考えをアピールできる場も得られます。また事前に、当バーのオーナーが、必要に応じて学習設計をサポートいたします。



Learning BAR

ラーニング・ディレクターへのお願い事項 1

■ラーニング・クラスの案内

開催日とテーマを決めて、案内文(ひな形)を1ヶ月前までを目安に提出してください。遅くとも開催2週間前までにHPとFacebook、Line及び会員へのメールにて案内をします。

<掲載内容>

1. 開催日時と費用(軽食・ドリンク付 税込3,000円)
2. 当日のテーマ
3. 参加してほしいメンバー(対象者)
4. ラーニング・ディレクターの紹介(経歴・活動など)



Learning BAR

案内文 例

1. 2017年4月26日(水) 19時半～21時 開場19時
3,000円(税込)ワンドリンク軽食付き
2. 「学びを促進する演習と場作り」
3. ラーニング・バーに興味があり、ラーニング・ディレクターをやってみたい方
4. 当バーのオーナー (株)キャリア・フォース代表 平山智一 <http://www.caforce.jp/>

パフォーマンス・コンサルタントとして、20年以上で300社以上の学習プログラムを開発してきた実績があり、研修の社内講師養成や実践の仕掛けづくり、成果を測る仕組みづくりも行う。最近の取り組み分野は、「成長の場をつくるリーダー育成」「仕事に取り組むマインドセット」など。2015年春まで、15年間を長野県白馬村で暮らし、「自然中でエネルギー充実が伴う働き方」を自ら実践し、支援するライフワークに取り組んできた。旅をテーマにした「セルフリーダーシップワークショップ」(自分の声を聞き、自分のエネルギーを引き出す)や「アライブ・ビジネスクリエーション・ワークショップ」(自分の才能を活かし、上手に生きるためのビジネスをつくる)等を提供してきた。現在は、大阪市北区在住、趣味はウィスキーとゴルフ。当ラーニングバーのオーナーです。



Learning BAR

■ラーニング・クラス コンテンツの作成

ひな形スライドを参考に、当日の進行用資料を準備ください。形式は細かく問いませんが、次ページのクラス設計の枠組みの2点をおさえて作成ください。

開催約1週間前に一度、資料を共有いただきますようお願いいたします。開催日までにオーナーが在店時にご来店頂ければ、演習や進め方の相談をお受けします。

当日、配布資料がある場合は印刷してお持ちください。ご自身のPCを持参いただき、スライドを店のスクリーンに映していただきます。

店にある備品：ホワイトボード、カラーマーカー、模造紙、テープ



■ラーニング・クラス コンテンツの作成

- ・クラスの目的と共通認識を確認する→ひな形「Purpose」のスライド

受け身でない主体的な参加意識を高めてもらう。また飲食をしたり適宜質問をしてOKであることを伝え、緊張を解いてよい場であることを認識してもらう。

- ・二つのワークと、全体でのシェアを行う→以下ふたつのワークを入れる

6人程度のクラスに効果的なクラス枠組みに沿って進行。

＜導入のワーク＞自己紹介を兼ねて使うことも多い。シェアする際に人となりが自然と分かるようにし、場を和ませる狙い。

＜考えるワーク＞テーマに沿った問いで、主体的に考えてもらう問いかけ。アウトプットすることで学びを深める狙い。



Learning BAR

ラーニング・ディレクターへのお願い事項 2

開催日当日は、開始の30分前までに来店ください。お店の基本サービスは、ラーニング・サポーターが行います。ラーニング・クラスは開始時間から1時間半が目安です。事前準備した内容をもとに演習やテーマに関しての解説を行い、そのやりとりの中で自分も含め、メンバー相互のコミュニケーションで気づきや学びを促進(質問 問いかけ力)する場作りをお願いします。その後は、帰っていただいてもいいですし、そのままバータイムを楽しんでいただいても構いません。

当日の謝礼はお出しできませんが、当日の軽食代、飲み代は無料にさせていただきます。



Learning BAR

ラーニング・クラスの進め方イメージ（80～90分）

はじめに 1分

①チェックイン 今日のテーマに関して全員自己紹介(10～15分)

ラーニング・ディレクター(LD)は「導入のワーク」を準備し、又掘り下げた質問を行う

②このテーマへの想い・知識・経験で学んだこと(20分～30分MAX)

コンテンツはLDが準備 説明は双方向が望ましい

③今日のテーマに関した「考えるワーク」(20～30分)

演習やゲーム、ワーク等 参加型であれば何でも可

④LDからのフィードバック(5分)

このコンテンツへの想いや、今回のクラス反応についての所見、観察した気づき等

⑤まとめ 全員で本日の気づきと学び(5分)



Learning BAR

ラーニング・ディレクターへのお願い事項 3

原則、当日までに一度ビジターとしてご来店済みの方のみ参加可能としていますが、ラーニング・ディレクターのお知り合いの方は2名まで、ラーニング・クラス当日にビジターで参加していただけます。

定員6名に達していない場合でも開催いたします。



ラーニング・クラス開催までのスケジュール

~4週間前

■テーマ決定、案内文作成。ラーニングサポーターへ送付。

●メール、Lineでの案内と、Facebook、HP上でイベントページ作成。
申込受付開始。

~1週間前

■クラスの内容を考案、オーナーとサポーターへ共有。

当日

<<クラス開催>>

■使用資料(スクリーンに映すもの、あれば配布資料も)を持参

●ディレクターを担当しての事後アンケート送付(WEB)

■アンケートご回答

テーマ設定、
演習内容の
相談に応じ
ます